

令和5年度 根岸地域ケアプラザPDCAシート公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

JRの駅周辺や八幡橋付近、浜に主要な商業施設があり、高齢者等にとって買い物に行きにくい地域もあります。新しい集合住宅が建っている地域があり、全体の高齢化率が抑えられているところもありますが古くからある集合住宅や地区によっては高齢化が進んでいる地域もあります。住民の結びつきが強く、連合町内会を中心に組織化されており、ボランティア活動や地域福祉保健計画への取組みにも熱心な地域です。地域がこれからも元気に活動できるように広く住民が健康作りを取組むことまた、その場が用意されていること。また、既存のボランティア活動や地域サロン、健康作りの取組みが継続されるよう新たな担い手が育成されることが必要と考えています。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	窓口相談以外にも、食品配分会、子ども食堂、ホヌクラブなどいろいろな世代にかかわる自主事業開催や地域主催の事業への参加、地域住民から得た相談ごと、情報を記録し、5職種会議の中で共有し、支援に繋ぐ。R5年度は中浜、広地、室の木、禅馬、北磯子の町内会、自治会の定例会に出席し、会長以外の役員の方との関係を構築する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	駅前のマンションの管理人や管理会社だけでなく、マンションが所属する町内会、自治会の会長と連携をとり、マンションの理事会、管理組合の誰につながればよいか確認する。また、町内会に所属していない集合住宅についても調べてみる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	協議体(地域ケア会議)で話し合っていることを、理事会、管理組合に報告する。住民に向け、鍵の預かりや見守りのニーズがあるかアンケートをとってみることや、具体的な仕組みを進める手順などを提案していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の個別課題を他の関係機関と連携し、住民とも話し合える協議の場、個別カンファを開催する。住民にフィードバックするとともに、関係機関と地域、住民を含めたネットワークが課題解決のためのどのような役割を担うえるか確認する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症サポーター養成講座を受講済みの方向けのステップアップ講座を開催する。また、ボランティアグループ「和みの会」の新メンバー募集も同時行う。希望があれば、キャラバンメイト養成講座へも繋げる。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナウイルス感染症が5類相当になったことにより地域での活動が従前どおりに戻りつつあり、ケアプラザもそれに合わせて積極的に地域に出て行かれるようになってきた。

これまでアセスメントや課題抽出を行ってきたが今年度は自治会組織のないマンション群へのアプローチや「茶ムリエ」などの新規事業を想定したボランティア育成、住民を巻き込んだ事業を実施することが出来た。次年度の事業に繋がることを期待している。

また、地域の見守り活動も区社協の協力を頂くことが出来、他区の同様の活動をしている方とつながることが出来るなど地域住民と共に具体的な取組みについて検討することが出来る段階になってきている。

区からのコメント

自主事業の取組や安心ネットワークなどの福祉サービスの啓発等で、駅やお店へのチラシ配架、SNSで発信する等、今まで以上の広報活動に尽力していただきました。支援が必要な方が、早期に支援につながるよう、引き続き普及啓発の取組の推進をお願いいたします。

周辺のお店や関係機関との連携し、個別の地域課題解決に向けて取り組んでいただきました。来年度も積極的に取組みを継続していただければと思います。

ボランティア育成講座「茶ムリエ」の講座開催を通して参加者同士の自発的な交流や関わりができるような支援をしていただきました。引き続き、ボランティアの育成や事業の自主化等の支援をお願いいたします。